

学

日

语

必

读

丛

书

主编 陶振孝 徐一平

# 敬语

刘金才 著

# 敬语新编

外语教学与研究出版社



(京)新登字 155 号

图书在版编目(CIP)数据

敬语/刘金才著. - 北京:外语教学与研究出版社, 1996  
(学日语必读丛书)

ISBN 7-5600-1089-X

I. 敬… II. 刘… III. 日语-敬语 IV. H363.3

中国版本图书馆 CIP 数据核字(96)第 08683 号

## 敬 语

刘金才 著

\* \* \*

外语教学与研究出版社出版发行

(北京西三环北路 19 号 100081)

<http://www.fltrp.com.cn>

北京师范大学印刷厂印刷

开本 850×1168 1/32 10.125 印张 246 千字

1998 年 5 月第 1 版 1999 年 9 月第 2 次印刷

印数: 10001—20000 册

\* \* \*

ISBN 7-5600-1089-X

H·590

定价: 11.90 元

如有印刷、装订质量问题出版社负责调换

# 《学日语必读丛书》总序

改革开放的春风吹遍神州大地。

改革就是变。变是永恒的。在新的经济体制下，改革一切不合理的东西势在必行。开放就是敞开国门，迎接客人；走出国门，向外国学习。我们要向外国学习科学，学习文化，学习一切好的、有用的东西。而在学习这些之前，则必须先学外语。于是，与学科学、学文化相呼应，学外语的热潮蓬勃兴起。学日语正是这种热潮中的一股热流。

毋庸讳言，自建国以来，日语教学有逊于英语以及其他主要外语的教学。由于出版印刷等条件的限制，有关日语学习的参考书种类奇缺、数量有限。日汉词典和日语语法书虽偶见于市，但是与为数众多的英语参考书相比，则少得可怜。特别是语法书，往往是厚厚的一大本，虽也能解决学习者的一般性的问题，但是再深入一点的问题就令读者棘手了。由于上述问题的存在，再加上学日语热的冲击，我们便产生了为日语学习者做点有益工作的念头，于是，鼓动几个热中于日语教学的同仁，齐心协力推出《学日语必读丛书》。

本丛书是把涉及日语语法诸方面的内容化整为零，按照词的种类和学习日语的需要分门别类地编写的，读者可视自己的情况各取所需。本丛书分为名词、动词、形容词、副词、助词、助动词、接续词、复合辞、敬语、日语表现、应用文、日译中教室、音声指导、惯用句等14卷，每卷按照讲解、练习、答案、参考文献的板块来设计，力求讲解简明扼要，通俗易懂；例句丰富，练习

多样，使读者一目了然。本丛书虽然是针对大学二年级以上的学习水平编写的，但对自学者也一定大有帮助和裨益。

我们大胆地推出这套《学日语必读丛书》，旨在进一步推动中华大地上的学习日语的热潮，为今后中日交流做贡献。我们这套丛书是一种新的尝试。肯定还存在着不足和不能令人满意的地方，我们希望日语界前辈不吝指教，日语界同仁大力支持。我们更欢迎读者给予批评指正。

**陶振孝 徐一平**

## 前 言

我们从事日语教学的人，经常深有体会地对初学日语的学生讲：“学英语是哭着进来笑着出去，而学日语则是笑着进来哭着出去。”这意思是说，日语对于我们以汉语为母语的人来说，初学时虽感到比较容易，但越学越难。即使掌握了日语的基础语法和相当数量的常用词汇，也很难把日语讲得非常地道。日语对于我们之所以非常之难，一个重要原因就是因为它有着比汉语复杂得多的敬语。敬语作为日语的最主要的特征之一，不仅具有十分庞杂的语法体系和繁多的表达形式，而且在使用时往往需要根据时间、地点、场合、对象以及人际关系的不同而变化，颇难正确把握和运用得当。但是，敬语是体现日本人的思想感情、思维方式、交际礼仪、人际关系、伦理观念的语言精华，是日本的社会成员必备的基本教养，被称为架设于日本人之间的心灵桥梁，不可缺少的社交润滑油。因此要用日语进行交际，就不可能不涉及敬语。能否正确地恰如其分地使用敬语，是写好和讲好日语的一个关键，甚至可以说，这也是一个能否正确理解日本人，友好而有效地与日本人进行交际的大问题。为有助于日语学习者从理论和实践两方面了解和掌握好日语的敬语，笔者撰写此书敬献给读者。

本书在撰写过程中，尽可能吸收了近二十年来日本敬语的研究成果，借助和参考了大量国内外学者有关日语敬语的著作、辞典和论文（主要参考文献目录附后），但因篇幅所限，文中未能全部将所引用的观点和例句出处一一注明，谨此向有关著者、编者一并表示深切的谢意和歉意。

笔者的目的是希望能向读者奉献一部集学术性和实用性于一体的专门论述日语敬语问题的好书，但由于水平所限，难免会有

疏漏、偏颇乃至错误之处，恳请学界同仁和读者批评指正。

**刘金才**  
**于北大燕北园**

# 目 录

1.0.0	日本人的敬语和敬语观	(1)
1.1.0	待遇表现与敬语	(1)
1.2.0	日语敬语的由来和性质	(6)
1.3.0	现代日本人的敬语观	(10)
1.3.1	基于“权势”关系的敬语意识	(10)
1.3.2	基于内外、亲疏关系的敬语意识	(12)
1.3.3	基于利益关系的敬语意识	(14)
1.3.4	基于公私场面关系的敬语意识	(16)
2.0.0	敬语的种类及其表现意义和构成形式	(20)
2.1.0	敬语的分类	(20)
2.1.1	敬语分类各说	(20)
2.1.2	本书采用的分类法	(22)
2.2.0	尊敬语	(24)
2.2.1	尊敬语的表现意义和方法	(25)
2.2.2	尊敬语的构成	(28)
2.3.0	自谦语	(32)
2.3.1	自谦语的表现意义及表敬方法	(33)
2.3.2	自谦语的构成形式	(37)
2.4.0	恭谨语	(39)
2.4.1	恭谨语的意义及表示恭谨的方式	(40)
2.4.2	恭谨语的构成形式及应用	(42)
2.5.0	美化语	(46)
2.5.1	美化语的意义功能	(47)
2.5.2	美化语的构成形式	(48)
2.6.0	寒暄语	(50)
2.6.1	寒暄语的表现意义及性质	(50)

2.6.2	寒暄语的应用场合及构成形式 .....	(51)
<b>3.0.0</b>	<b>敬语的构词形式及其用法</b> .....	(56)
3.1.0	接头辞敬语构词形式 .....	(56)
3.1.1	[お(御)~] .....	(56)
3.1.2	[ご(御)~] .....	(62)
3.1.3	[おん(御)~] .....	(66)
3.1.4	[貴(き)~] .....	(66)
3.1.5	[小(しょう)~] .....	(67)
3.1.6	[拙(せつ)~] .....	(68)
3.1.7	[粗(そ)~] .....	(68)
3.1.8	[弊(へい)~] .....	(69)
3.1.9	[拜(はい)~] .....	(69)
3.1.10	[相(あい)~] .....	(70)
3.1.11	[申(もう)し~] .....	(71)
3.2.0	敬语接尾辞构词形式及其用法 .....	(73)
3.2.1	[~さん(様)] .....	(74)
3.2.2	[~さま(様)] .....	(76)
3.2.3	[~がた(方)] .....	(77)
3.2.4	[~うえ(上)] .....	(78)
3.2.5	[~くん(君)] .....	(79)
3.2.6	[~ちゃん(様)] .....	(79)
3.2.7	[~どの(殿)] .....	(79)
3.2.8	[~し(氏)] .....	(80)
3.2.9	[~せんせい(先生)] .....	(81)
3.2.10	[~ども(共)] .....	(81)
3.3.0	复合型敬语动词构词形式及其用法 .....	(83)
3.3.1	[……れる・られる] .....	(83)
3.3.2	[お(ご)……になる] .....	(85)
3.3.3	[お(ご)……なさる] .....	(86)
3.3.4	[お(ご)……です] .....	(87)
3.3.5	[お(ご)……くださる] .....	(88)
3.3.6	[お(ご)……あそばす] .....	(88)



3.3.7	[お(ご)……する]	(89)
3.3.8	[お(ご)……いたす]	(90)
3.3.9	[お(ご)……申す]	(91)
3.3.10	[お(ご)……申し上げる]	(92)
3.3.11	[お(ご)……いただく]	(93)
3.3.12	[お(ご)……ねがう]	(94)
3.3.13	[お(ご)……にあずかる]	(94)
3.3.14	[お(ご)……させる]	(95)
3.4.0	敬语补助动词构词形式及其用法	(97)
3.4.1	[……てあげる]	(98)
3.4.2	[……ていただく]	(99)
3.4.3	[……てくださる]	(100)
3.4.4	[……ておる]	(101)
3.4.5	[……てまいる]	(102)
3.4.6	[……ていらっしゃる]	(103)
3.4.7	[……てご覧なさる]	(104)
4.0.0	各种功能意念的敬语表达形式及用法	(107)
4.1.0	称谓敬语	(107)
4.1.1	人称称谓的敬语	(107)
4.1.1.1	[わたくし][わたし]	(108)
4.1.1.2	[あたくし][あたし]	(108)
4.1.1.3	[小生(しょうせい)]	(109)
4.1.1.4	[自分(じぶん)][ご自分]	(110)
4.1.1.5	[こちら][こちらさま]	(110)
4.1.1.6	[あなた][あなたさま]	(111)
4.1.1.7	[そちら][そちらさま]	(112)
4.1.1.8	[お宅][お宅さま]	(113)
4.1.1.9	[みなさん][みなさま][諸君]	(113)
4.1.1.10	[あの方][あのお方][あちら][あちらさま]	(114)
4.1.1.11	[どなた][どの方][どちらさま]	(115)
4.1.2	亲属称谓的敬语	(116)
4.1.2.1	对父亲的称谓	(117)

4.1.2.2 对母亲的称谓 .....	(118)
4.1.2.3 对祖父、外祖父的称谓 .....	(120)
4.1.2.4 对祖母、外祖母的称谓 .....	(121)
4.1.2.5 对丈夫的称谓 .....	(121)
4.1.2.6 对妻子的称谓 .....	(122)
4.1.2.7 对叔伯等的称谓 .....	(124)
4.1.2.8 对伯母、婶母、姑母、姨母等的称谓 .....	(125)
4.1.2.9 对儿子的称谓 .....	(126)
4.1.2.10 对女儿的称谓 .....	(127)
4.1.2.11 对兄长的称谓 .....	(128)
4.1.2.12 对姐姐的称谓 .....	(128)
4.2.0 表示判断的敬语 .....	(131)
4.2.1 [です] .....	(131)
4.2.2 [であります] .....	(131)
4.2.3 [でございます] .....	(132)
4.2.4 [でいらっしゃいます] .....	(133)
4.3.0 表示存在的敬语 .....	(136)
4.3.1 [いらっしゃる] .....	(136)
4.3.2 [おいでになる][おいでです] .....	(136)
4.3.3 [おられる] .....	(137)
4.3.4 [おります] .....	(138)
4.3.5 [ございます] .....	(138)
4.4.0 表示衣食住行行为的敬语 .....	(140)
4.4.1 [召す] .....	(140)
4.4.2 [召し上がる][上がる] .....	(141)
4.4.3 [戴く][頂戴する] .....	(142)
4.4.4 [休む] .....	(143)
4.4.5 [いらっしゃる] .....	(144)
4.4.6 [おいでになる][お越しになる] .....	(144)
4.4.7 [見える] .....	(145)
4.4.8 [参る] .....	(146)
4.5.0 表示视、听、说、知、做等意义的敬语 .....	(148)

4.5.1	表示视觉行为的敬语	(148)
4.5.1.1	[ご覧になる]	(148)
4.5.1.2	[ご覧に入れる][お目にかける]	(148)
4.5.1.3	[拝見する]	(149)
4.5.2	表示听闻行为的敬语	(150)
4.5.2.1	[拝聴する]	(150)
4.5.2.2	[伺う]	(151)
4.5.2.3	[うけたまわる]	(151)
4.5.3	表示述说行为的敬语	(152)
4.5.3.1	[おっしゃる]	(152)
4.5.3.2	[仰せつける]	(153)
4.5.3.3	[申す][申し上げる]	(153)
4.5.3.4	[お耳に入れる]	(154)
4.5.4	表示认知的敬语	(155)
4.5.4.1	[思し召す]	(155)
4.5.4.2	[存じる][存じ上げる]	(155)
4.5.4.3	[ご存じです]	(156)
4.5.5	表示作为的敬语	(157)
4.5.5.1	[あそばす]	(157)
4.5.5.2	[なさる]	(157)
4.5.5.3	[致す]	(158)
4.6.0	表示授受意义的敬语	(160)
4.6.1	[くださる]	(160)
4.6.2	[たまわる]	(161)
4.6.3	[あげる][さしあげる]	(161)
4.6.4	[進呈する][進上する][献上する]	(162)
4.6.5	[いただく]	(163)
4.6.6	[頂戴する]	(164)
4.6.7	[拝受する]	(164)
4.6.8	[仰ぐ]	(165)
4.7.0	表示会见拜访意义的敬语	(167)
4.7.1	[お目にかかる]	(167)

4.7.2	[お目もじする (いたす)]	(168)
4.7.3	[うかがう]	(168)
4.7.4	[上がる]	(169)
4.7.5	[参上する (いたす)]	(169)
4.7.6	[お邪魔する (いたす)]	(170)
4.8.0	表示祈使意义的敬语	(171)
4.8.1	表示请托的“願う”及其相关形式	(172)
4.8.2	常用的敬语动词命令形式	(173)
4.8.2.1	[～なさい]	(173)
4.8.2.2	[～ください]	(173)
4.8.3	敬语命令助动词“～ませ(まし)”	(174)
4.8.4	表示祈使的副词“どうぞ”和“どうか”	(175)
4.9.0	表示应承意义的敬语	(177)
4.9.1	[畏まりました][承りました]	(177)
4.9.2	[承知しました][分かりました]	(178)
4.9.3	[はい][はあ]	(178)
4.10.0	表示寒暄、问候和告别意义的敬语	(180)
4.10.1	[おはよう(ございます)]	(180)
4.10.2	[こんにちは]	(181)
4.10.3	[こんばんは]	(181)
4.10.4	[おやすみなさい]	(182)
4.10.5	[ただいま]和[おかえりなさい]	(182)
4.10.6	[いってまいります]和[いっていらっしやい]	(183)
4.10.7	[ようこそ]	(184)
4.10.8	[はじめまして]	(184)
4.10.9	[お元気ですか]和[おかげさまで]	(185)
4.10.10	[お久しぶり]	(186)
4.10.11	[ご無沙汰(いたしました)]	(186)
4.10.12	[しばらく(です・でした)]	(187)
4.10.13	[お先に]	(188)
4.10.14	[お暇いたします]和[失礼いたします]	(188)
4.10.15	[さようなら]与[のちほど]	(189)

4.11.0	表示感谢和致歉意义的敬语	(191)
4.11.1	[ありがとう] 与 [すみません]	(191)
4.11.2	[ご馳走さま] 与 [ご馳走になります]	(192)
4.11.3	[お疲れさま] 与 [ご苦労さま]	(193)
4.11.4	[おまちどおさま] 与 [お待ちいたしました]	(194)
4.11.5	[お世話さま] 与 [お世話になりました]	(195)
4.11.6	[お言葉に甘えて]	(195)
4.11.7	[恐れ入ります] 和 [恐縮です (でございます)]	(196)
4.11.8	[申しわけありません] 和 [失礼しました]	(197)
4.11.9	[御免ください] 和 [御免なさい (まし)]	(198)
4.11.10	[お手数 (をかける)] 和 [ご迷惑 (をかける)]	(198)
4.11.11	[お騒がせ (しました)] 和 [お邪魔 (しました)]	(199)
4.11.12	[ご足労 (をかける)]	(200)
4.11.13	[おみそれする (申す)]	(201)
4.11.14	[お構いできませんで (いたしませんで)]	(201)
<b>5.0.0</b>	<b>书信语中的敬语</b>	(203)
5.1.0	常用的书信开头语	(203)
5.1.1	一般书信开头语	(203)
5.1.2	紧急书信开头语	(204)
5.1.3	再呈书信开头语	(205)
5.1.4	复信开头语	(205)
5.1.5	向素未谋面者致函的开头语	(206)
5.2.0	季节性问候语	(206)
5.2.1	1月	(206)
5.2.2	2月	(207)
5.2.3	3月	(207)
5.2.4	4月	(207)
5.2.5	5月	(208)
5.2.6	6月	(208)
5.2.7	7月	(208)
5.2.8	8月	(209)
5.2.9	9月	(209)

5.2.10	10月	(210)
5.2.11	11月	(210)
5.2.12	12月	(210)
5.3.0	问候对方起居、平安的常用语	(211)
5.4.0	报告自己近况的常用语	(212)
5.5.0	表示各种谢意的常用语	(213)
5.6.0	表示各种歉意的常用语	(214)
5.7.0	表示祝贺的常用语	(215)
5.7.1	贺年	(215)
5.7.2	祝贺结婚	(216)
5.7.3	祝贺生日	(217)
5.7.4	祝贺生育	(217)
5.7.5	祝贺升学和毕业	(217)
5.7.6	其它祝贺	(218)
5.8.0	表示慰问的常用语	(218)
5.9.0	转入正文的常用语	(220)
5.10.0	结尾时的常用问候语	(220)
5.11.0	转达问候的常用语	(222)
5.12.0	常用结束语	(223)
5.13.0	收信人姓名下常附的用语	(223)
5.14.0	附言常用语	(224)
<b>6.0.0</b>	<b>敬语误用现象解析</b>	(226)
6.1.0	敬谦称谓用法的不当或错误	(226)
6.1.1	“あなた”不宜用作敬称	(226)
6.1.2	“こちらさま”等不宜用以介绍自己的上级	(227)
6.1.3	“さん”的不当使用	(228)
6.1.4	“皆様”与“方がた”的区别	(228)
6.1.5	“叔父さん”、“叔母さん”的误用	(229)
6.1.6	职务称谓也是敬称	(229)
6.2.0	被动、可能与尊敬表达的区别及问题	(230)
6.2.1	尊敬与被动意义的表达	(230)
6.2.2	尊敬与可能意义的表达	(231)

6.2.3	“お(ご)……できる”的误用	(233)
6.3.0	敬谦动词形式的混用错误	(234)
6.3.1	对己方人使用尊敬语动词形式的错误	(234)
6.3.2	“お(ご)……する(いたす)”不能用为尊敬语	(235)
6.3.3	“お(ご)……される”是敬谦形式的混用	(236)
6.3.4	“参る、致す、申す”不能用作尊敬语	(236)
6.3.5	带“参”字的词语的误用	(238)
6.3.6	带“拜”字的词语的误用	(239)
6.4.0	授受表达形式的误用	(239)
6.4.1	“あげる”和“いただく”的混用	(240)
6.4.2	“くださる”和“いただく”的误用	(242)
6.5.0	恭谨语与尊敬语的混用	(244)
6.5.1	“でございます”与“でいらっしゃいます”的混用	(245)
6.5.2	“おります”的误用	(246)
6.5.3	“ございます”的误用	(247)
6.5.4	“～ます”不能用作尊敬语	(247)
6.6.0	过分或多余使用敬语的现象	(248)
6.6.1	双重敬语	(248)
6.6.2	不必要的敬语使用	(250)
6.6.3	“お(ご)”的使用过度问题	(251)
6.7.0	敬语使用的不协调问题	(252)
6.8.0	敬语的其它误用问题	(255)
6.8.1	惯用词组的误用	(255)
6.8.2	“お構いなく”与“ご遠慮なく”的误用	(256)
6.8.3	“感心しました”和“助かりました”无表敬意意义	(257)
6.8.4	终助词“よ”、“ね”的过度使用	(258)
6.8.5	红白喜事中的忌讳语	(258)
7.0.0	现代敬语的基本应用原则及其发展趋势	(261)
7.1.0	现代敬语的基本应用原则	(261)
7.2.0	现代敬语的发展趋势	(266)
	主要参考文献	(269)

<b>附录一</b>	<b>现代敬语的主要构词形式表</b> .....	(271)
<b>附录二</b>	<b>普通语与敬语词语对照表</b> .....	(276)
<b>附录三</b>	<b>敬语动词、助动词活用表</b> .....	(280)
<b>附录四</b>	<b>人称代词一览表</b> .....	(284)
<b>附录五</b>	<b>习题参考答案</b> .....	(285)



## 1.0.0 日本人的敬语和敬语观

### 1.1.0 待遇表现与敬语

语言是人类表达思想和人际间进行相互交流的最重要的工具，同时又是一种社会现象。语言活动的开展通常需要具备三种要素，即第一需要有说话人或作者，第二需要有听话人或读者，第三需要有话题人或话题素材。否则语言活动则难以进行。一般而言，在任何有阶级的社会之中，人们之间通常都不可避免地存在着身份地位的高低、权力的有无、恩惠的授受、关系的亲疏、年龄的长幼以及男女的差别等差异。这些差异必然会反映到由上述说话人、听话人、话题人或话题素材等因素构成的语言活动之中，表现为或尊敬或鄙夷、或谦卑或高傲、或亲近或疏远、或热情或冷淡、或郑重有礼或随便无拘等不同的交际态度或语言表达形式。

在日本人的语言活动中也是如此。例如在恭敬地待人时使用如“先生”、“いらっしゃる”、“おっしゃる”等尊敬语；在鄙夷地待人时使用诸如“馬鹿野郎”、“貴様”之类的贬抑语；在谦卑地待人时使用诸如“てまえ”、“申す”、“参る”等自谦语；在高傲地待人时使用诸如“おれ”、“一てやる”之类的自大语；在亲切而亲密无间地待人时不使用敬语或使用诸如“一ちゃん”、“ほく”、“一なさい”之类的亲爱语；在疏远或见外地对待他人时使用敬而远之的敬语或礼节套语；在郑重有礼地待人时使用“です”、“ございます”、“おります”等恭谨语；在随便无拘地待人时使用普通词语或诸如“食う”、“やる”、“くたびれる”之类的粗俗语……

这种基于说话人、听话人、话题人各自的条件和所处的立场以及相互的人际关系而采用的不同的交际态度和不同的语言表现形式，在目前的日本语言学界，广义上多称之为“待遇表现”，狭